

## <自己PR>

私の強みは、目標に向けて中途半端な妥協をせず、推し進められる追求力です。私は専門学校に入学してからの1年間で、多くの制作経験をし、表現の幅と質を高めたいと思い、コンペに参加することに力を入れました。その中で、ただ沢山のコンペに応募するというわけではなく、主催先や過去の入賞作等を調査することから始め、クオリティーだけでなくコンセプトも詰めたものを提出するという意識を持って取り組みました。コンペへの応募は学業やアルバイトと並行して取り組むため、制作時間が限られています。そのため、締め切りまでのスケジュールを書き出し、日々進捗をチェック、修正しながら進めました。

ただ、全てのコンペが余裕を持って提出できたというわけではありません。先月提出した朝日広告賞のコンペでは、同時に5作品の制作を進めていたこともあり、印刷が締め切り直前になり、さらに印刷の色味が大きく異なってしまうトラブルが起きてしまいました。しかし、その印刷で妥協せず、色味を調節して再度別の印刷所へ足を運び、夜遅くまで空いている郵便局に走りまわりました。このように、理想とする完成像を表現できるよう時間の許す限り調整をし、時には体を張って取り組んでいます。最終的には約1年で10個のコンペに応募し、そのうち3つの作品が入選、採用という結果に繋がりました。

コンペに参加することで養えた評価されるデザインの傾向の知識や、理想とするデザインを実現するための計画性や実行力を、デザイナーとして案件に取り組む中で発揮できるのではないかと考えています。



JAGDA国際学生ポスターアワード2021に入選した作品です。  
うまく体を動かさず、それでも必死に手足を伸ばす子供の姿に  
コロナ禍の私たちを重ね合わせて表現しました。